



学校教育目標



にんながめ

ゆめに向かって 自ら学び自ら考え
たくましく共に生きる 仁和の子

○自他の良さを理解し、自己の個性を發揮しながら、様々な人々とコミュニケーションを図り、協力し認め合って生活していく力

重点目標

友だち大好き! 仁和最高! ~聴き合い 伝え合う子~

人権のための教育

育てたい資質能力

○話し合う力(人間関係形成力)

○考える力(課題発見解決力)

○何が課題(ゆめ)かを明確にし、解決していく力

子どもを育てる

目指す子ども像

自分を大切にし、他者を尊重する子 (自己肯定感)

○自他の体とおもいを大切にする

土台となる力

ありのままの自分を受け入れ、自己を見つめる力(自己受容)

○努力・過程を認め賞賛してもらい、失敗しても自分の価値そのものは揺らがない

豊かな心

- 【いのち絆教育の充実】
- 【特別活動の充実】
- 【心のかよった支える生徒指導の実践】

確かな学力

- 【授業づくり】(主体的・対話的 個別最適・協働的)
- 【きらめき学習の再構築と実践】
- 【自学自習の習慣化】(授業と家庭学習との連動)
- 【困りを抱える児童の学力向上】

健やかな体

- 【体力の向上】
- 【保健教育の充実】
- 【安全教育の充実】
- 【食に関する指導】

人権教育部 生徒指導部 特別活動部

研究部 総合育成支援教育部

保健安全・給食指導部 体育部

人権についての教育

目指す教職員像

あたたかな教職員(よりそい あついおもい こだわり 楽しみ)

人権としての教育

「わからない」と言える教室

目指す学校像

子どもが個性を發揮できる、すべての人にとって安全で安心感のもてる、あたたかな居場所

子どもを守る

地域・保護者の皆さん

すべては仁和の子どものために

人権をおとしての教育